

徳島経済レポート

No.444 2021. 6. 30

公益財団法人 徳島経済研究所

最近の県内景況

景気は持ち直しの動きがみられるものの、
一部でコロナ禍の影響が続いている

概況

最近の県内景況は、生産、雇用情勢などで持ち直しの動きがみられるものの、個人消費を中心に新型コロナウイルス感染症の影響が続いている。

鉱工業生産(4月)をみると、季節調整済指数は101.0で前月に比べ1.9%上昇、前年比(原指数)は0.8%低下した。季節調整済指数は、金属製品やはん用・生産用・業務用機械、家具、繊維などが前月を下回った一方、ウェイトの大きい化学のほか、電気機械や食料品・飲料・飼料、プラスチック製品などが前月を上回った。

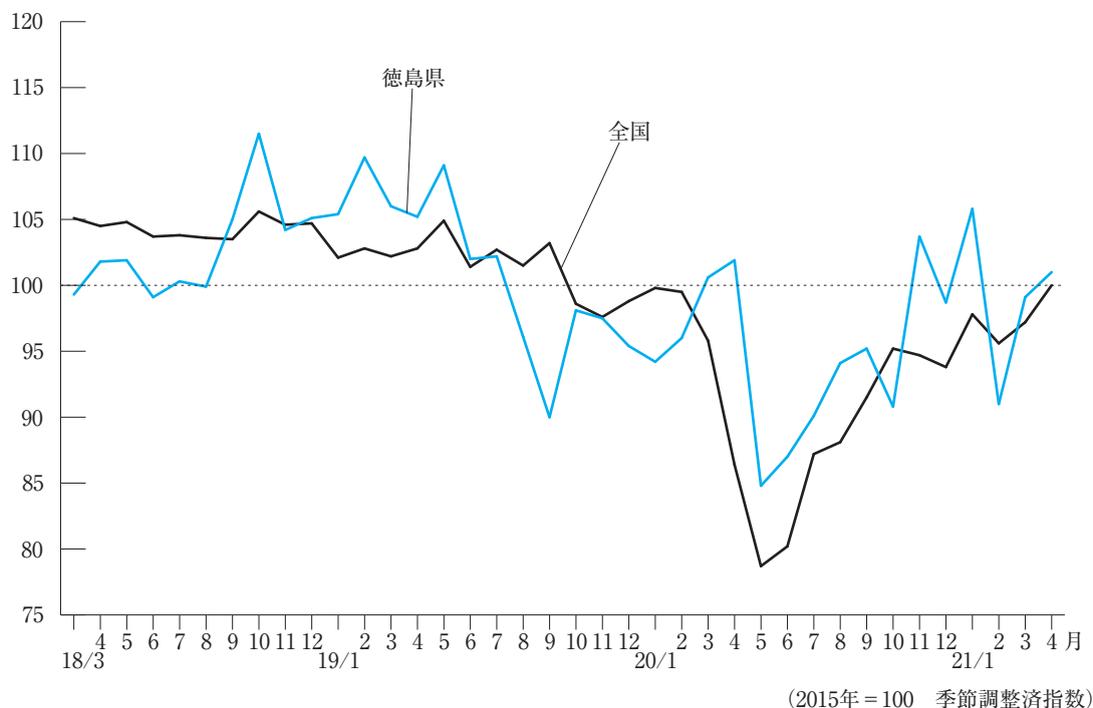
大型小売店・専門量販店販売額(5月)をみると、前年にコロナ禍による百貨店、大型店の一部店舗での臨時休業、営業再開後の営業時間短縮などにより大幅に落ち込んだ反動がみられたものの、百貨店閉店やディスカウントストアなどの新規出店効果が一巡した影響がみられ、全体の売上げは前年をやや下回った。前年の落ち込みの反動や百貨店閉店といった特殊要因を除いた実勢でみると、全国で変異株の感染拡大が続いたことから、引き続き外出自粛傾向がみられ、大型店を中心に売上げ、入店客数とも低迷した。旅行(5月)は、国内旅行は「とくしまアラート」に伴う県境を跨ぐ移動の自粛と「とくしま応援割」の一時停止、および緊急事態宣言の10都道府県への拡大などの影響により、取扱高は例年を大幅に下回る状況が続いた。海外旅行は渡航制限などにより取り扱いのない状況が続いている。自動車販売(5月)は、登録車、軽自動車ともに増加し、登録台数(含む軽)は1,558台で前年比40.4%増となった。

新設住宅着工戸数(4月)は、持家が前年比19.1%減、貸家が同54.0%減、分譲が同33.3%減となり、総戸数は同32.2%減の223戸となった。公共工事請負金額(5月)は、「国」が前年比172.7%増、「独立行政法人等」が同506.5%増、「県」が同28.6%増、「市町村」が同122.5%増となり、全体でも同105.7%増の117億25百万円となった。

雇用関連指標をみると、有効求人倍率(5月、季節調整済)は、前月比0.08ポイント上昇して1.22倍となった。また、雇用保険受給者実人員数(5月)は前年比6.5%増加した。

企業倒産(5月)は、件数3件、負債総額は80百万円だった。

鉱工業生産指数（徳島県、全国）



徳島県（4月）

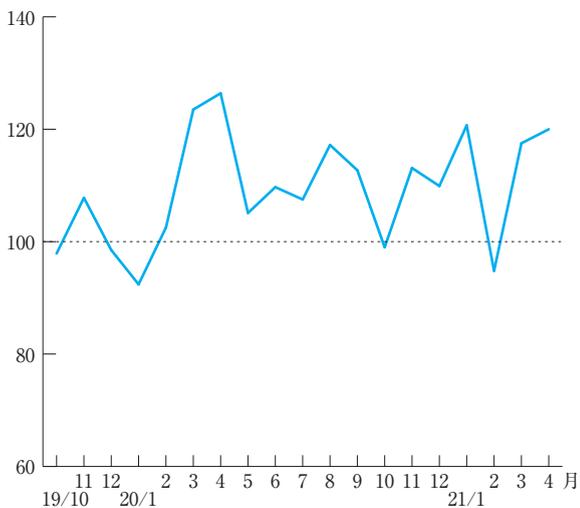
徳島県の4月（速報値）の鉱工業生産指数は、101.0（季節調整済）で前月比1.9%上昇、原指数は106.5で前年比0.8%低下となった。

季節調整済指数の内訳をみると、前月比で上昇したのは全15業種のうち8業種で、鉱業（15.7%増）、食料品・飲料・飼料（10.7%増）、プラスチック製品（6.9%増）、電気機械（4.6%増）、化学（2.1%増）など。一方、低下した業種は、金属製品（47.1%減）、はん用・生産用・業務用機械（12.4%減）、家具（9.2%減）、繊維（6.1%減）など。

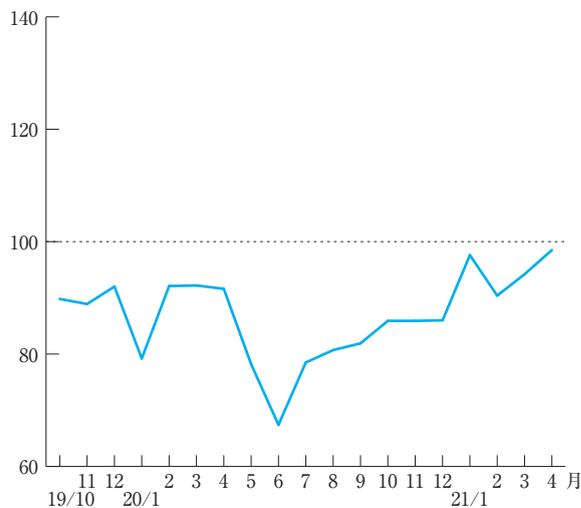
原指数の内訳をみると、前年比で上昇したのは全15業種のうち5業種で、食料品・飲料・飼料（14.7%増）、鉱業（8.2%増）、電気機械（7.6%増）、パルプ・紙・紙加工品（0.2%増）など。一方、低下した業種は、金属製品（29.1%減）、繊維（19.3%減）、窯業・土石製品（8.2%減）、輸送機械（7.0%減）など。

業種別鉱工業生産指数 (カッコ内数字は、全体を10,000としたウエイト) (2015年=100 季節調整済指数)

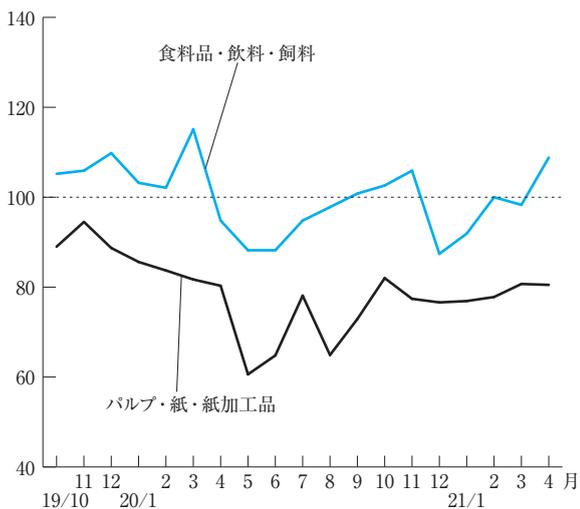
化学 (3,681.0)



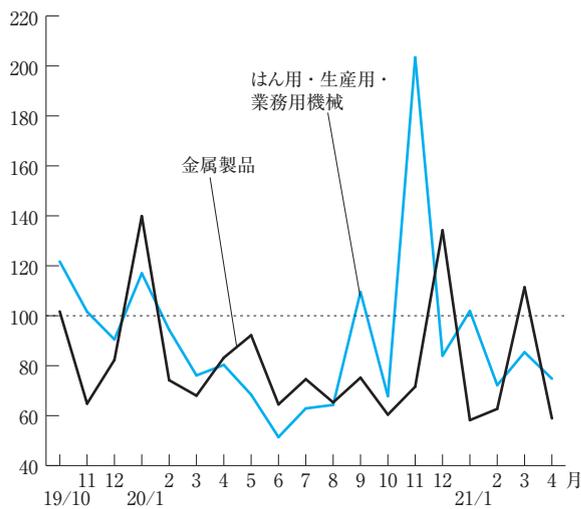
電気機械 (2,888.8)



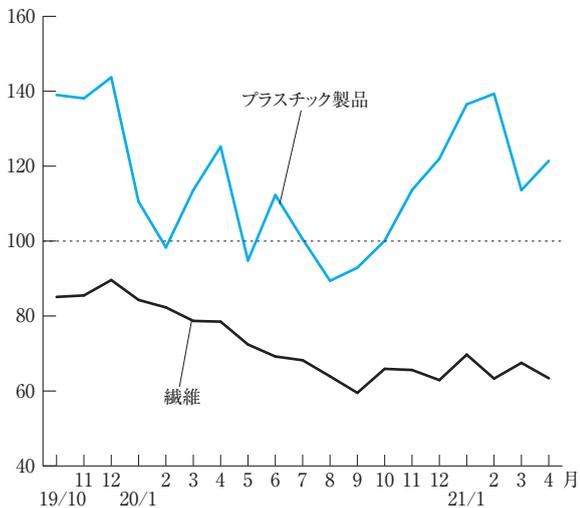
食料品・飲料・飼料 (703.4)
パルプ・紙・紙加工品 (516.2)



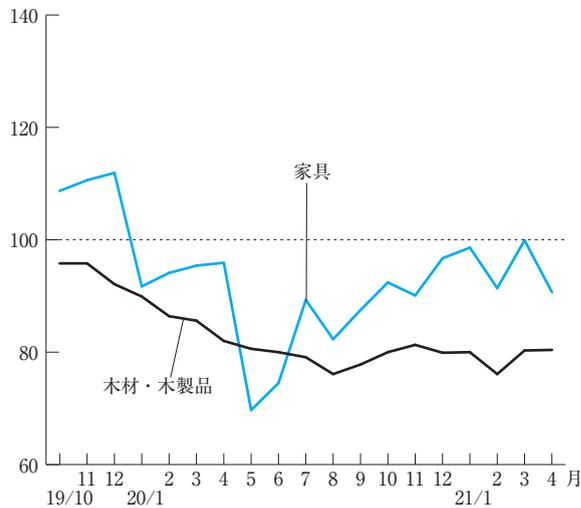
はん用・生産用・業務用機械 (558.7)
金属製品 (309.7)



プラスチック製品 (247.0)、繊維製品 (99.3)

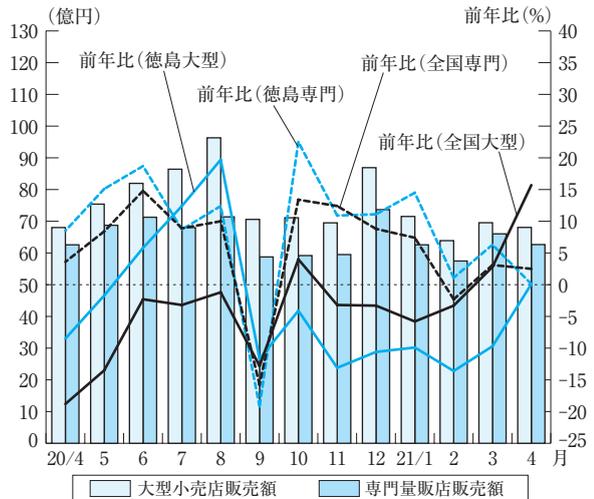


木材・木製品 (157.8)、家具 (134.9)



資料：徳島県統計データ課

大型小売店・専門量販店販売額



資料：四国経済産業局

が引き続きみられ、売上げは前年をやや下回った。家電は、根強い巣ごもり需要などによりテレビ、洗濯機、調理家電等が堅調に推移したものの、前年に巣ごもり需要が高まり始めたことで大幅増となった反動がみられ、売上げは前年をやや下回った。食料品は、前年に巣ごもり需要が高まった影響がみられたものの、野菜、畜産、惣菜などが底堅く推移しており、売上げは前年をやや上回った。

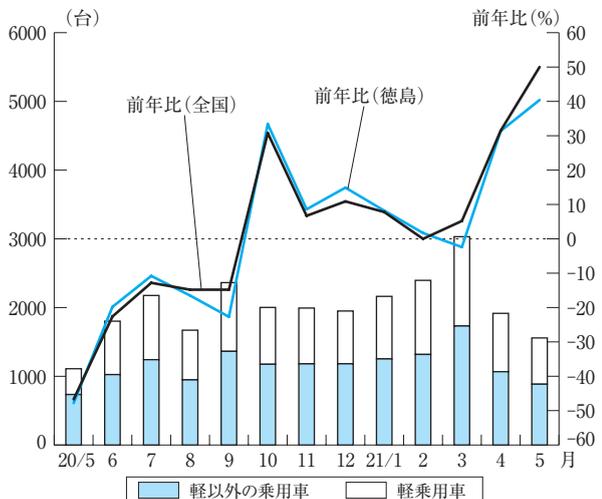
なお6月については、百貨店閉店やディスカウントストアなどの新規出店効果の一巡に加え、前年に巣ごもり需要が本格的に高まったことや「特別定額給付金」(一人10万円)が支給されたことなどの反動がみられ、全体の売上げは前年を下回って推移している。一方、実勢でみると、新型コロナウイルスの変異株の感染拡大が落ち着いてきたこともあり、大型店を中心に売上げ、入店客数とも持ち直しつつある。

旅行業

5月の旅行需要は、国内旅行は「とくしまアラート」に伴う県境を跨ぐ移動の自粛と「とくしま応援割」の一時停止、および緊急事態宣言の10都道府県への拡大などの影響により、取扱高は例年を大幅に下回る状況が続いた。海外旅行は、日本の渡航制限や各国の入国制限措置などから取扱いのない状況が続き、国内・海外旅行を合わせた個人旅行全体の取扱高は、引き続き例年を著しく下回って推移した。

6月以降については、国内旅行はワクチン接種の開始、「とくしまアラート」警戒レベルの引き下げ、「とくしま応援割」の再開、緊急事態宣言の解除などにより、ビジネスを中心とした先々の予約が一部入りつつあるものの、引き続き例年を大幅に下回る予約状況となっている。海外旅行は、日本の渡航制限や各国の入国制限が継続するなか、予約のない状態が続いている。

自動車販売



資料：自動車販売店協会・軽自動車協会

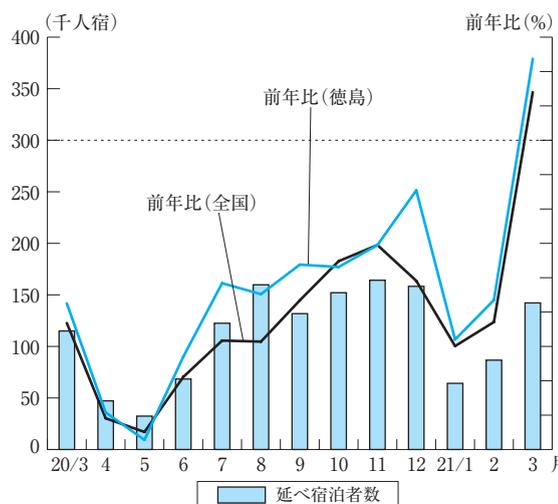
5月の小売商況は、前年にコロナ禍による百貨店、大型店の一部店舗での臨時休業、営業再開後の営業時間短縮などにより大幅に落ち込んだ反動がみられたものの、百貨店閉店やディスカウントストアなどの新規出店効果が一巡した影響がみられ、全体の売上げは前年をやや下回った。前年の落ち込みの反動や百貨店閉店といった特殊要因を除いた実勢でみると、全国で変異株の感染拡大が続いたことから、引き続き外出自粛傾向がみられ、大型店を中心に売上げ、入店客数とも低迷した。

品目別の内訳をみると、衣料品は、前年の大幅減からの戻しがみられたものの、コロナ禍による外出機会の減少や百貨店閉店などにより夏物衣料が低調で、売上げは前年をやや下回った。身の回り品・雑貨は、前年の落ち込みの反動に加え、家庭用品、アウトドア関連用品などに動きがみられたものの、百貨店閉店やディスカウントストアなどの新規出店効果が一巡した影響

5月の自動車販売は、登録台数(含む軽)は前年比40.4%増の1,558台となった。

内訳をみると、普通車は526台で前年比60.4%増、中小型車(5ナンバー・1500cc超)は10台で同68.8%減、大衆車(1500cc以下)は349台で同6.9%減となり、登録車合計は885台で同20.4%増となった。また、軽自動車は673台で同79.5%増であった。

ホテル・旅館



資料：国土交通省「宿泊旅行統計」(全宿泊施設)

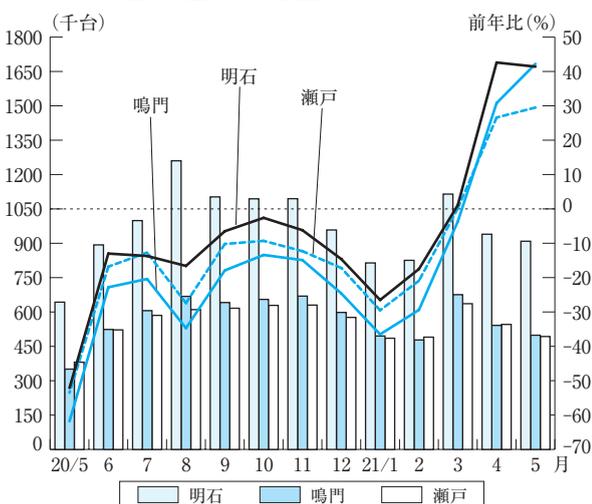
5月の徳島市内の主要ホテル・旅館業をみると、引き続き緊急事態宣言やとくしまアラートが発令されていたことから、ビジネス・観光需要ともに落ち込んだ。稼働率は、同じく緊急事態宣言の影響を受けた前年を上回ったものの、例年には及ばなかった。また、厳しい状況が続かなかで下支えとなっていた県民向けの宿泊料割引キャンペーン「もっと！とくしま応援割」についても再開されなかったため、県民の宿泊需要も落ち込んだ。

宴会・飲食部門は、飲食を伴う会議・会合の中止や延期、宴席の自粛などにより極めて厳しい状況が続いている。

なお6月については、緊急事態宣言の解除やとくしまアラートの引き下げ・解除に伴い、ビジネス・観光需要ともに少しずつ動きがみられている。また、6/12より「みんなで！とくしま応援割」の取り扱いが開始されたことから、県民の宿泊需要にも動きがみられている。

(宿泊旅行統計【全宿泊施設】をみると、3月の徳島県の延べ宿泊者数(第2次速報)は142千人泊で、前年比23.7%増(全国平均は同14.0%増)となった。

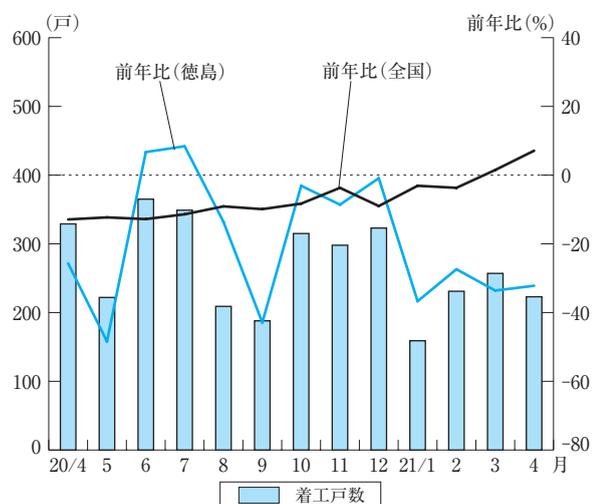
本州四国連絡道路交通量



資料：本州四国連絡高速道路

5月の本州四国連絡道路の交通量をみると、明石海峡大橋は前年比41.4%増、大鳴門橋は同42.2%増、瀬戸大橋は同29.5%増となった。

住宅投資

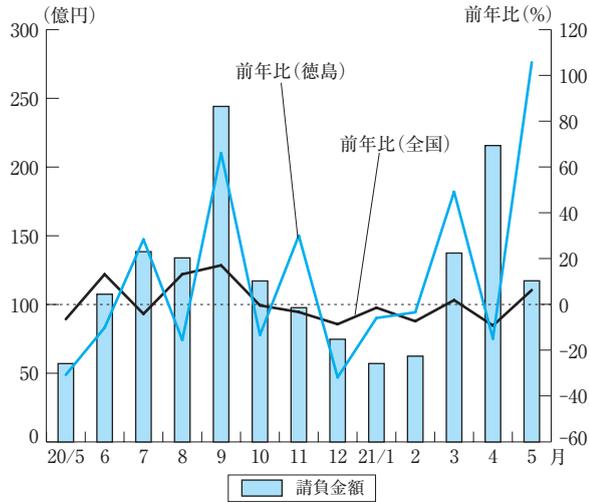


資料：国土交通省

4月の新設住宅着工戸数をみると、総戸数は前年比32.2%減の223戸となった。

利用関係別では、持家は前年比19.1%減の148戸、貸家は同54.0%減の52戸、分譲は同33.3%減の22戸であった。総床面積は23,144㎡で、同25.0%減少した。

公共工事

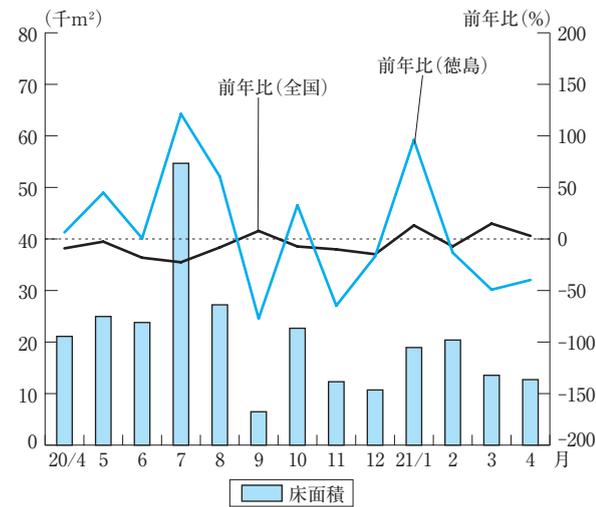


資料：西日本建設業保証(株)

5月の公共工事（西日本建設業保証徳島支店調べ）をみると、請負件数は、前年比23.4%増の216件、請負金額は同105.7%増の117億25百万円となった。

発注者別にみると、「県」は19億23百万円で前年比28.6%増、「市町村」は49億97百万円で同122.5%増、「国」は35億55百万円で同172.7%増、「独立行政法人等」が12億15百万円で同506.5%増となった。

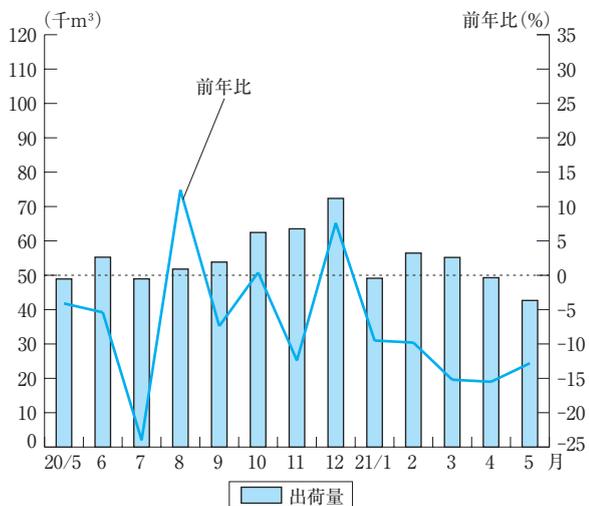
非居住用建築着工床面積



資料：国土交通省

4月の非居住用建築着工床面積(店舗、工場等)は、前年比39.8%減の12,710㎡で、工事費予定額は同15.0%増の40億36百万円となった。

生コン出荷量

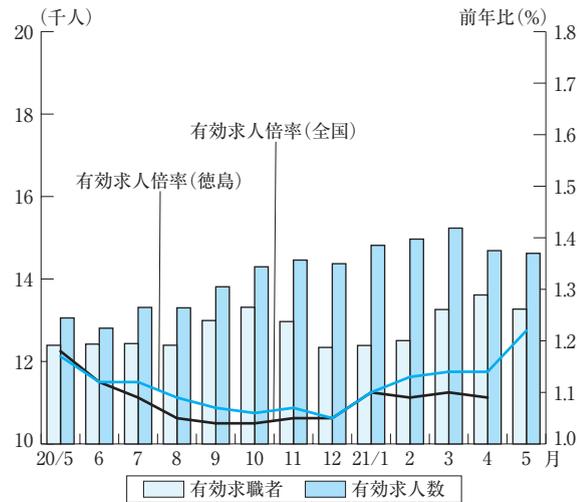


資料：徳島県生コンクリート工業組合

5月の生コン出荷量（徳島県生コンクリート工業組合出荷速報）は43千立方メートル、前年比12.8%減となった。

民需は14千立方メートルで前年比10.5%減、官公需は29千立方メートルで同13.8%減となった。

雇用関連 (求人)



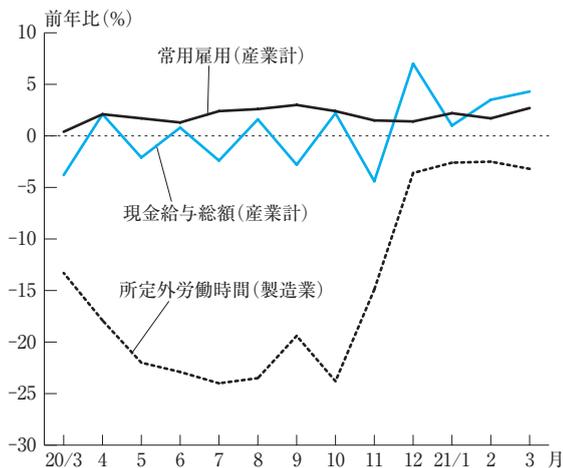
資料：徳島労働局

5月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.22倍で前月比0.08ポイント上昇。原数値は、1.10倍で前年比0.05ポイント上昇。有効求人数は14,622人で前年比12.0%増加、有効求職者数は13,270人で同7.1%増加した。

新規求人数(一般。パートを除く)は2,922人で前年比9.2%増加、パートの新規求人は1,754人で同4.3%増加した。内訳をみると、卸売業・小売業などで減少が目立った。

なお、5月の雇用保険受給者実人員数は前年比6.5%増加した(4月は同24.2%増)。

雇用関連 (勤労統計)



資料：徳島県統計データ課

3月の毎月勤労統計(5人以上の事業所)によれば、常用雇用指数(産業計)は104.3で前年比2.7%上昇、現金給与総額指数(産業計)は89.2で同4.3%上昇、所定外労働時間指数(製造業)は81.1で同3.2%低下となった。

(指数：2015年=100)

消費者物価指数(徳島市)



※「生鮮食品を除く総合」の数値をグラフ化

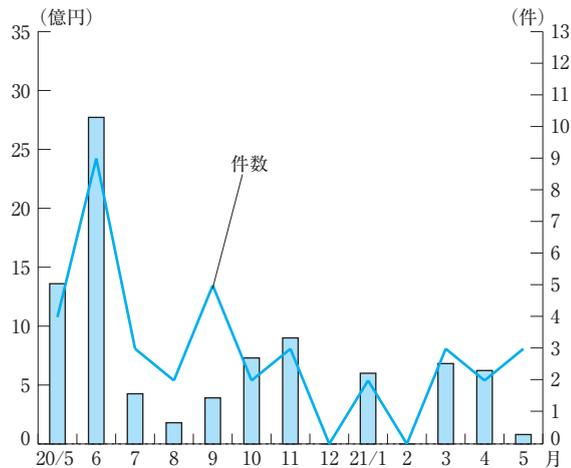
資料：総務省

5月の消費者物価指数は、102.0で前年比横ばい(前月比0.3%上昇)、生鮮食品を除く総合は101.8で同横ばい(同0.1%上昇)であった。

費目別にみると、前年比低下した費目は、交通・通信(△1.4%)、被服及び履物(△0.5%)、保健医療(△0.4%)など。一方、上昇した費目は、家具・家事用品(1.6%)、食料(0.2%)、住居(0.2%)などでの伸びが目立っている。

(指数：2015年=100)

企業倒産

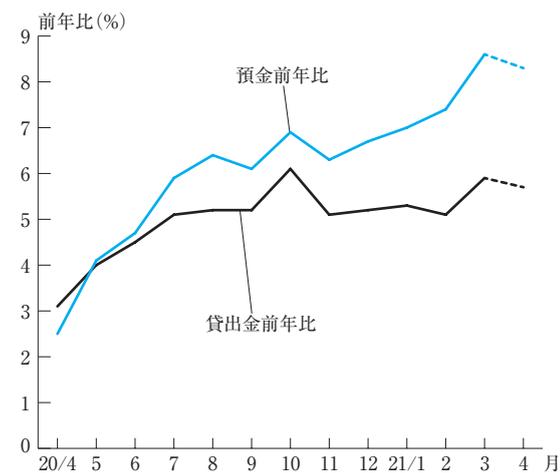


資料：東京商工リサーチ

5月の企業倒産（東京商工リサーチ調べ、負債総額1千万円以上）をみると、3件で負債総額は80百万円であった。業種別では、サービス業が2件、運輸業が1件であった。

帝国データバンクの調査（負債総額1千万円以上、法的整理による倒産）では、3件で負債総額は1億9百万円であった。

金融



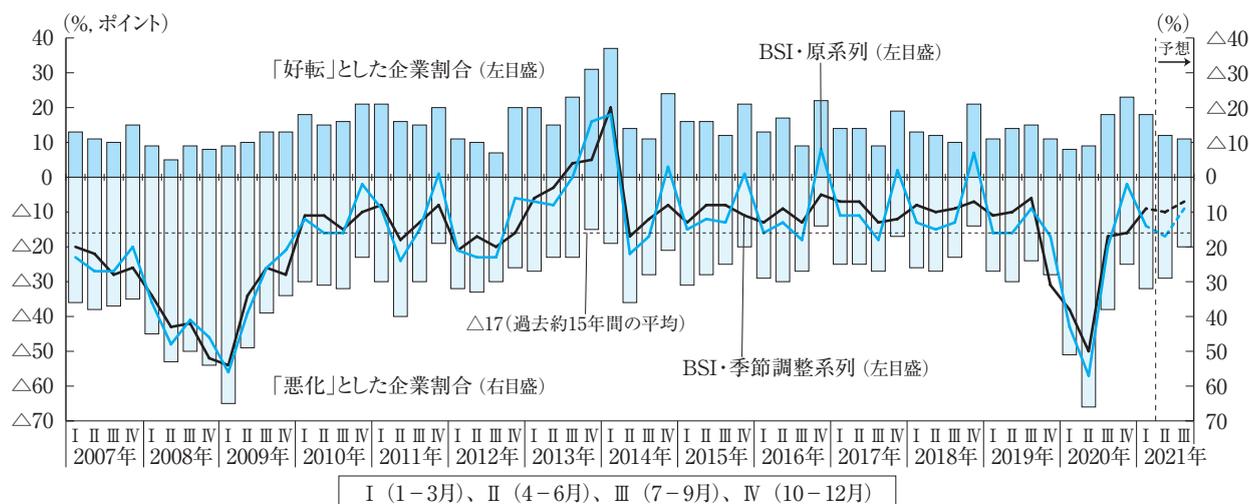
4月の民間金融機関貸出残高は、日本銀行徳島事務所によると、全体では前年比5.7%増となり、70ヵ月連続で前年を上回った。この間、貸出約定平均金利は、前月比低下した（2月末1.157%→3月末1.150%、国内銀行ベース）。

預金については、前年比8.3%増となり、25ヵ月連続で前年を上回った。

※預金、貸出金の対前年増減率について、2021年4月以降は国内銀行（ゆうちょ銀行を除く）の県内店舗および県内に本店を置く信用金庫の全店舗の合計額をもとに算出しており、2021年3月以前とは連続しない。

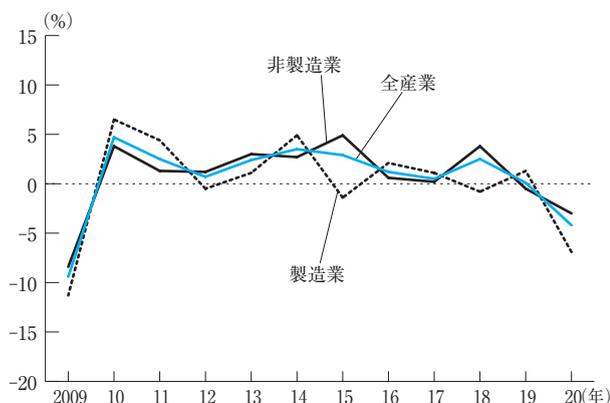
資料：日本銀行

業況判断 B S I (徳島経済研究所調査)



2021年1～3月期(前期→当期:△16→△9)の業況判断 BSI (季節調整値)は改善した。なお、前回調査時の予想(△18)と比べても改善している。業種別では、製造業(同:△6→△17)が悪化した一方、非製造業(同:△21→△6)は改善した。先行き4～6月期の予想は△10とほぼ横ばい、続く7～9月期は△7とやや改善する見通しである。(詳細は2021年5月の「第145回企業経営動向調査」参照)

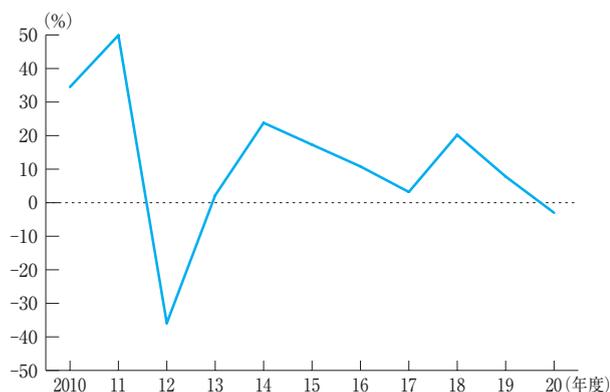
ボーナス支給動向 (同)



県内民間企業の2020年冬季ボーナス支給に関するアンケート調査によれば、平均ボーナス支給額は382,900円で、前年同期の399,800円に比べ支給額△16,900円、増減率△4.2%（前年同調査+300円、+0.1%）と、2009年以来11年ぶりのマイナスとなった。業種別にみると、製造業は△6.9%、非製造業は△3.0%とそれぞれ減少した。

(詳細は2021年1月の「経済トピックス No.135」参照)

採用動向 (同)



県内民間企業の採用動向に関するアンケート調査によると、回答企業が2021年春に計画している新卒者採用人数は549人で、2020年春の同採用実績566人に比べ、17人の減少となる見込み。2021年春の新卒者採用計画と2020年春の採用実績とを比較した増減率は△3.0%となり、2012年以来8年ぶりのマイナスとなった。

(詳細は2021年1月の「経済トピックス No.135」参照)

摘要 年月	徳島県鉱工業生産指数 2015年=100													
	鉱工業総合		金属製品		はん用・生産用・業務用機械		電気機械		化学		プラスチック製品		パルプ・紙・紙加工品	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	
	10000	%	wt.309.7	%	wt.558.7	%	wt.2888.8	%	wt.3681.0	%	wt.247.0	%	wt.516.2	%
2016年	97.8	△ 2.2	105.1	5.1	88.9	△ 11.1	96.4	△ 3.6	97.0	△ 3.0	111.3	11.3	95.7	△ 4.3
2017年	98.4	0.6	88.4	△ 15.9	96.7	8.8	94.4	△ 2.1	101.9	5.1	121.0	8.7	94.3	△ 1.5
2018年	102.0	3.7	100.7	13.9	101.8	5.3	88.8	△ 5.9	111.2	9.1	151.9	25.5	97.1	3.0
2019年	101.3	△ 0.7	104.9	4.2	112.8	10.8	89.1	0.3	109.7	△ 1.3	132.5	△ 12.8	94.0	△ 3.2
2020年	95.1	△ 6.1	82.5	△ 21.4	90.2	△ 20.0	83.5	△ 6.3	110.5	0.7	107.1	△ 19.2	76.0	△ 19.1
2020. 2	96.0	△ 10.7	74.2	△ 51.0	94.4	1.9	92.1	8.3	102.5	△ 17.0	98.3	△ 22.3	83.7	△ 11.1
3	100.6	△ 2.1	68.0	△ 42.3	76.1	△ 46.7	92.2	8.8	123.5	5.4	113.6	△ 13.5	81.7	△ 14.8
4	101.9	△ 0.8	83.2	△ 17.4	80.3	△ 23.1	91.6	4.2	126.4	5.9	125.2	0.2	80.3	△ 15.0
5	84.8	△ 21.4	92.2	19.8	68.4	△ 58.2	78.2	△ 18.9	105.1	△ 15.1	94.8	△ 34.0	60.6	△ 38.9
6	87.0	△ 13.4	64.5	△ 54.9	51.4	△ 54.8	67.4	△ 17.8	109.7	△ 0.5	112.3	△ 10.1	64.8	△ 23.3
7	90.1	△ 12.4	74.6	△ 29.2	62.9	△ 45.9	78.5	△ 13.9	107.5	0.4	100.5	△ 24.7	78.1	△ 32.1
8	94.1	△ 4.2	65.3	△ 50.6	64.3	△ 38.7	80.7	△ 14.2	117.2	24.9	89.4	△ 38.0	64.9	△ 29.9
9	95.2	6.2	75.2	△ 12.7	109.5	9.3	81.9	△ 4.7	112.7	33.8	92.9	△ 30.8	72.9	△ 20.0
10	90.8	△ 9.7	60.4	△ 41.6	67.8	△ 47.7	85.9	△ 4.6	99.0	△ 3.1	100.1	△ 29.1	82.0	△ 9.8
11	103.7	7.2	71.6	4.1	203.4	118.1	85.9	△ 2.5	113.1	8.4	113.6	△ 10.8	77.4	△ 16.0
12	98.7	3.8	134.2	62.8	84.0	9.1	86.0	△ 2.6	109.9	11.3	122.0	1.5	76.6	△ 10.9
2021. 1	105.8	9.6	58.2	△ 54.1	101.9	△ 22.1	97.6	17.3	120.7	28.9	136.5	22.0	76.9	△ 13.2
2	91.0	△ 7.6	62.7	△ 21.3	72.2	△ 23.1	90.4	△ 3.5	94.8	△ 10.3	139.3	37.4	77.8	△ 9.2
3	99.1	△ 0.8	111.4	55.0	85.4	16.2	94.2	4.8	117.5	△ 5.5	113.6	△ 0.5	80.7	△ 0.2
4	101.0	△ 0.8	58.9	△ 29.1	74.8	△ 6.9	98.5	7.6	120.0	△ 5.1	121.4	△ 3.0	80.5	0.2
5														
資料出所	徳島県統計データ課													

(注) 鉱工業生産指数は季節調整済。前年比は原指数比較。年度は原指数。

摘要 年月	徳島県鉱工業生産指数						百貨店・スーパー販売額		専門量販店			コンビニエンスストア
	繊維		食料品・飲料・飼料		木材・木製品		前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比
	前年比	前年比	前年比	前年比								
	wt.99.3	%	wt.703.4	%	wt.157.8	%	百万円	%	%	%	%	%
2016年	102.0	2.0	103.8	3.8	103.8	3.8	74,736	△ 0.1	△ 2.9	3.8	△ 0.4	—
2017年	96.6	△ 5.3	101.6	△ 2.1	105.7	1.8	78,147	4.6	△ 2.5	3.9	△ 0.6	—
2018年	86.5	△ 10.5	105.0	3.3	98.2	△ 7.1	81,139	3.8	△ 0.8	4.3	4.2	
2019年	87.6	1.3	104.9	△ 0.1	96.0	△ 2.2	82,076	1.2	0.7	6.4	△ 0.5	
2020年	71.3	△ 18.6	98.7	△ 5.9	81.8	△ 14.8	91,648	△ 0.7	7.5	6.8	11.8	
2020. 2	82.3	△ 8.9	102.1	△ 10.0	86.4	△ 11.9	6,435	8.2	7.6	19.0	11.8	2.5
3	78.7	△ 8.1	115.1	19.7	85.6	△ 11.8	7,687	△ 2.1	△ 5.9	6.0	7.5	△ 6.7
4	78.5	△ 8.6	94.8	△ 11.8	82.0	△ 16.9	6,802	△ 8.5	△ 1.2	13.2	7.8	△ 10.8
5	72.4	△ 22.4	88.2	△ 22.1	80.6	△ 19.9	7,540	△ 1.7	18.6	11.1	20.0	△ 10.6
6	69.2	△ 16.2	88.2	△ 16.3	80.0	△ 13.2	8,195	5.8	34.1	8.9	22.4	△ 5.4
7	68.2	△ 23.4	94.8	△ 14.0	79.1	△ 20.5	8,641	12.4	9.7	4.8	16.7	△ 7.9
8	63.9	△ 36.4	97.8	△ 3.1	76.1	△ 22.0	9,631	19.7	12.1	10.2	17.7	△ 7.6
9	59.5	△ 30.6	100.8	2.5	77.8	△ 17.6	7,059	△ 11.7	△ 35.9	△ 13.6	△ 7.0	△ 4.0
10	65.9	△ 20.8	102.6	△ 0.8	80.0	△ 15.0	7,110	△ 4.1	47.5	13.3	22.9	△ 6.8
11	65.6	△ 21.8	105.9	3.0	81.3	△ 14.3	6,950	△ 13.1	23.9	6.0	9.0	△ 4.5
12	62.9	△ 29.1	87.4	△ 16.0	79.9	△ 9.3	8,690	△ 10.6	20.7	5.1	12.4	△ 4.1
2021. 1	69.7	△ 19.2	91.9	△ 15.1	80.0	△ 14.5	7,151	△ 9.9	32.2	4.9	16.0	△ 4.5
2	63.3	△ 25.1	100.0	△ 3.7	76.1	△ 13.7	6,388	△ 13.6	22.0	△ 9.6	4.7	△ 5.6
3	67.5	△ 12.3	98.3	△ 11.9	80.3	△ 2.8	6,954	△ 9.7	24.0	△ 1.6	3.2	2.4
4	63.4	△ 19.3	108.8	14.7	80.4	△ 1.9	6,806	0.1	10.7	△ 5.2	2.6	5.5
5												
資料出所	徳島県統計データ課						四国経済産業局					

(注) 「百貨店・スーパー販売額」の対前年比増減率は、2020年3月から、調査先の見直しに伴いギャップを調整するリンク係数で処理した数値で算出。

摘要 年月	新車登録車数		新車届出車数		新設住宅着工				公共工事保証請負			
	乗用車 台	前年比 %	軽乗用車 台	前年比 %	総数		持家	貸家	総面積 m ²	件数 件	金額 百万円	前年比 %
					総戸数 戸	前年比 %	前年比 %	前年比 %				
	台	%	台	%	戸	%	%	%	m ²	件	百万円	%
2016年	15,481	4.6	10,102	△ 11.4	4,506	18.5	7.9	32.4	413,560	3,606	126,296	7.4
2017年	16,292	5.2	10,492	3.9	4,859	7.8	△ 1.8	15.9	427,925	3,551	121,862	△ 3.5
2018年	15,982	△ 1.9	10,914	4.0	4,335	△ 10.8	△ 3.9	△ 17.8	393,645	3,880	115,008	△ 5.6
2019年	16,083	0.6	11,230	2.9	4,122	△ 4.9	5.4	△ 13.8	373,621	3,943	133,076	15.7
2020年	13,990	△ 13.0	9,996	△ 11.0	3,554	△ 13.8	△ 9.8	△ 37.2	350,420	4,171	148,069	11.3
2020. 2	1,292	△ 14.7	1,065	△ 4.0	318	△ 4.2	6.9	△ 69.3	33,228	162	6,463	12.3
3	1,805	△ 11.1	1,300	1.2	387	△ 13.6	△ 5.3	△ 56.7	35,563	294	9,212	44.9
4	849	△ 31.5	609	△ 36.0	329	△ 25.7	△ 24.4	39.5	30,878	456	25,328	41.8
5	735	△ 39.8	375	△ 58.6	222	△ 48.4	△ 35.9	△ 63.5	21,785	175	5,700	△ 30.7
6	1,025	△ 23.5	777	△ 14.5	365	6.7	0.5	△ 49.1	37,626	291	10,749	△ 10.1
7	1,242	△ 16.0	934	△ 2.9	349	8.4	△ 13.5	69.3	32,942	486	13,841	28.4
8	948	△ 22.1	723	△ 7.7	209	△ 13.6	0.0	△ 50.6	22,735	400	13,389	△ 15.5
9	1,363	△ 23.4	1,000	△ 21.8	188	△ 42.9	△ 14.5	△ 87.2	20,658	468	24,412	66.1
10	1,175	43.1	827	21.6	315	△ 3.1	△ 1.1	△ 14.0	30,674	427	11,713	△ 13.3
11	1,181	10.8	812	5.6	298	△ 8.6	10.2	△ 37.4	29,251	410	9,770	30.1
12	1,182	15.4	768	14.1	323	△ 0.9	7.3	△ 58.8	33,296	306	7,472	△ 31.8
2021. 1	1,253	5.0	910	12.9	159	△ 36.7	27.8	△ 97.7	18,223	196	5,704	△ 5.9
2	1,318	2.0	1,078	1.2	231	△ 27.4	△ 21.6	46.2	23,351	201	6,242	△ 3.4
3	1,732	△ 4.0	1,299	△ 0.1	257	△ 33.6	△ 6.9	△ 32.5	25,246	355	13,743	49.2
4	1,067	25.7	849	39.4	223	△ 32.2	△ 19.1	△ 54.0	23,144	518	21,565	△ 14.9
5	885	20.4	673	79.5						216	11,725	105.7
資料出所	自動車販売店協会		軽自動車協会		国土交通省				西日本建設保証(株)			

(注) 公共工事保証請負金額は年度。

摘要 年月	消費者物価指数 (総合、徳島市)		家計消費支出(勤労者) (徳島市)		雇用市場						常用雇用指数 (産業計)	
	生鮮食品を 除く総合	前年比 %	消費支出 円	前年比 %	有効求職者数		有効求人数		有効求人倍率		2015年 =100	前年比 %
					人	前年比 %	人	前年比 %	倍	ポイント		
	2015年=100	%	円	%	人	%	人	%	倍	ポイント	=100	%
2016年	100.0	0.0	318,041	2.7	12,033	△ 1.8	16,257	9.7	1.35	0.14	101.0	0.9
2017年	100.5	0.5	296,288	△ 6.8	11,819	△ 1.8	16,634	2.3	1.41	0.06	100.8	△ 0.2
2018年	101.4	1.0	332,595	12.3	11,531	△ 2.4	17,037	2.4	1.48	0.07	102.7	1.9
2019年	102.1	0.6	324,192	△ 2.5	11,745	1.9	17,048	0.1	1.45	△ 0.03	101.3	△ 1.4
2020年	101.8	△ 0.3	309,361	△ 4.6	12,689	8.0	14,063	△ 17.5	1.11	△ 0.34	103.3	2.0
2020. 2	102.0	0.5	280,741	9.8	11,618	3.3	16,623	△ 9.7	1.35	△ 0.21	103.6	2.4
3	101.9	0.0	307,403	△ 10.1	12,305	4.2	16,486	△ 10.2	1.34	△ 0.22	101.6	0.4
4	101.9	△ 0.3	262,972	△ 26.8	12,860	1.3	14,321	△ 19.7	1.19	△ 0.29	103.8	2.1
5	101.8	△ 0.5	269,300	△ 21.2	12,393	△ 1.6	13,056	△ 23.1	1.17	△ 0.30	103.4	1.7
6	101.7	△ 0.5	313,472	△ 6.4	12,421	2.7	12,807	△ 24.7	1.12	△ 0.38	102.9	1.3
7	101.9	△ 0.1	342,196	△ 9.6	12,434	4.3	13,311	△ 22.9	1.12	△ 0.38	103.1	2.4
8	101.8	△ 0.3	290,560	△ 4.9	12,394	7.3	13,301	△ 23.5	1.09	△ 0.43	103.2	2.6
9	101.6	△ 0.5	287,128	△ 22.8	12,993	11.3	13,812	△ 20.6	1.07	△ 0.43	103.8	2.9
10	101.6	△ 0.6	306,156	9.1	13,315	14.2	14,296	△ 17.1	1.06	△ 0.41	103.1	2.4
11	101.5	△ 0.8	378,537	35.1	12,968	16.1	14,459	△ 13.9	1.07	△ 0.39	103.3	1.5
12	101.6	△ 1.0	364,434	16.7	12,341	16.7	14,371	△ 14.9	1.05	△ 0.44	103.3	1.4
2021. 1	101.7	△ 0.3	412,948	33.5	12,388	11.9	14,816	△ 11.1	1.10	△ 0.31	106.4	2.2
2	101.9	△ 0.1	268,978	△ 4.2	12,506	7.6	14,968	△ 10.0	1.13	△ 0.23	105.4	1.7
3	102.2	0.2	451,737	47.0	13,260	7.8	15,234	△ 7.6	1.14	△ 0.19	104.3	2.7
4	101.6	△ 0.2	359,100	36.6	13,613	5.9	14,688	2.6	1.14	△ 0.03		
5	101.8	0.0			13,270	7.1	14,622	12.0	1.22	0.05		
資料出所	総務省				徳島労働局職業安定課						徳島県統計データ課	

(注) 家計消費支出は、二人以上の世帯のうち勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の一世帯あたり平均。

(注) 有効求職者数、有効求人数、有効求人倍率は年度平均。

(注) 有効求人倍率は季節調整値、同前年比は原指数による。

(注) 常用雇用は、5人以上の事業所。

摘要 年月	所定外労働時間指数 (製造業)		現金給与総額指数 (産業計)		延べ宿泊者数 (全宿泊施設)		本州四国連絡 道路交通量		金融 関 連		
	2015年 =100	前年比 %	2015年 =100	前年比 %	千人泊	前年比 %	大鳴門橋 千台	前年比 %	実質預金	貸出金	貸出約定 平均金利
									前年比 %	前年比 %	年利%
2016年	99.0	△ 1.0	100.2	0.2	2,383.1	2.9	9,059	1.3	0.8	1.1	1.498
2017年	105.5	6.6	98.9	△ 1.3	2,298.2	△ 3.6	9,119	0.7	3.1	4.2	1.368
2018年	103.0	△ 2.4	100.1	1.2	2,224.0	△ 3.2	9,173	0.6	△ 0.2	3.4	1.278
2019年	88.1	△ 14.5	99.1	△ 1.0	2,568.6	15.5	9,482	3.4	3.1	3.4	1.202
2020年	73.3	△ 16.8	99.5	0.4	1,466.4	△ 42.9	6,775	△ 28.6	6.7	5.2	1.163
2020. 2	80.4	△ 9.9	83.2	0.4	162.0	2.7	677	5.5	3.4	4.3	1.227
3	83.8	△ 13.3	85.5	△ 3.8	115.0	△ 47.5	701	△ 16.1	1.9	2.5	1.212
4	77.7	△ 17.9	86.2	2.1	47.2	△ 79.2	414	△ 49.9	2.5	3.1	1.205
5	66.9	△ 22.0	83.7	△ 2.1	32.4	△ 87.2	351	△ 61.8	4.1	4.0	1.196
6	63.5	△ 22.9	123.7	0.8	68.4	△ 63.0	524	△ 22.8	4.7	4.5	1.188
7	62.2	△ 24.0	123.9	△ 2.4	122.5	△ 41.6	606	△ 20.4	5.9	5.1	1.183
8	66.2	△ 23.5	87.2	1.6	159.8	△ 44.8	668	△ 34.7	6.4	5.2	1.180
9	70.9	△ 18.7	83.7	△ 2.8	131.8	△ 36.2	641	△ 17.9	6.1	5.2	1.178
10	66.9	△ 23.8	84.7	2.2	152.1	△ 36.9	655	△ 13.4	6.9	6.1	1.173
11	77.0	△ 14.9	85.7	△ 4.4	164.2	△ 30.5	669	△ 14.9	6.3	5.1	1.171
12	87.2	△ 3.6	179.8	7.0	158.3	△ 14.6	598	△ 24.6	6.7	5.2	1.163
2021. 1	75.7	△ 2.6	87.9	1.0	64.2	△ 58.0	495	△ 36.5	7.0	5.3	1.160
2	78.4	△ 2.5	86.1	3.5	86.7	△ 46.5	478	△ 29.4	7.4	5.1	1.157
3	81.1	△ 3.2	89.2	4.3	142.2	23.7	676	△ 3.7	8.6	5.9	1.150
4							542	30.8	8.3	5.7	
5							499	42.2			
資料出所	徳島県統計データ課				国土交通省		本州四国連絡高速道路		日本銀行		

(注) 所定外労働時間、現金給与総額は、5人以上の事業所。
 (注) 延べ宿泊者数は、2019.12までは確定値、2020.1以降は第2次速報値。
 (注) 本州四国連絡道路交通量は年度。
 (注) 実質預金(資金化していない手形、小切手等を差引いたもの)・貸出金残高の2021年4月以降の計数は、国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)の県内店舗および県内に本店を置く信用金庫の全店舗の合計額。
 (注) 実質預金、貸出金残高及び貸出約定平均金利は、年・月末。
 (注) 貸出約定平均金利は、県内に本店を置く地域銀行および信用金庫の全店舗を対象とした貸出約定平均金利を集計したもの。
 2020年1月の徳島大正銀行の発足に伴い、徳島県の2020年1月以降の計数は、2019年12月以前とは連続しない。

摘要 年月	手形交換状況						企業倒産			信用保証協会代位弁済		
	手形交換高			不渡手形			件数	金額	前年比	件数	金額	前年比
	枚数	金額	前年比	枚数	金額	前年比						
	千枚	百万円	%	枚	百万円	%	件	百万円	%	件	百万円	%
2016年	333	342,429	△ 7.1	163	92	△ 41.0	32	4,972	△ 55.2	212	1,685	△ 3.8
2017年	307	309,479	△ 9.6	193	143	56.0	34	5,789	16.4	231	2,293	36.1
2018年	281	287,748	△ 7.0	129	120	△ 16.2	33	4,491	△ 22.4	185	1,493	△ 34.9
2019年	262	271,435	△ 5.7	256	341	183.8	43	6,402	42.6	232	1,996	33.7
2020年	228	246,065	△ 9.3	239	322	△ 5.7	50	10,953	71.1	235	2,212	10.8
2020. 2	16	15,895	△ 32.6	27	15	△ 10.1	2	320	△ 69.4	16	175	15.9
3	24	27,423	51.6	43	39	7.6	11	3,057	198.8	1	2	△ 50.2
4	19	22,168	△ 2.5	43	45	86.7	5	240	△ 80.2	53	457	24.8
5	15	14,958	△ 49.6	12	4	△ 78.3	4	1,360	1,005.7	44	448	26.0
6	23	27,158	58.4	22	41	106.4	9	2,772	712.9	48	575	124.5
7	19	21,069	△ 32.2	5	20	△ 47.5	3	426	1,477.8	10	112	△ 13.1
8	18	20,010	21.8	8	18	△ 70.2	2	180	157.1	17	121	△ 3.3
9	18	19,631	△ 28.9	4	15	△ 36.2	5	391	△ 26.9	6	32	△ 39.3
10	15	13,679	△ 35.7	1	5	△ 80.5	2	730	461.5	19	126	32.7
11	21	22,831	64.9	24	59	802.4	3	900	97.8	19	252	96.9
12	16	14,645	△ 33.3	3	3	△ 94.9	0	0	△ 100.0	12	60	3.2
2021. 1	17	17,486	△ 34.3	13	20	△ 64.6	2	600	4.0	1	2	△ 99.1
2	16	17,357	9.2	16	17	10.3	0	0	△ 100.0	6	27	△ 84.6
3	23	24,652	△ 10.1	18	15	△ 61.1	3	682	△ 77.7	0	0	△ 100.0
4	17	19,242	△ 13.2	0	0	△ 100.0	2	623	159.6	18	190	△ 58.4
5	17	18,967	26.8	0	0	△ 100.0	3	80	△ 94.1			
資料出所	徳島県銀行協会						東京商工リサーチ			徳島県信用保証協会		

(注) 保証協会代位弁済は年度。